

2011年 ワクチントーク全国集会

「知りたい! このワクチン・・・ 過去に何があったの (B型肝炎) ?」

必要ですか? 有効ですか? 安全ですか?

～ヒブ・肺炎球菌・不活性ポリオ・BCG、インフルエンザ、子宮頸がんワクチン～

各地で新しいワクチンの接種がすすめられています。新型インフルエンザ騒動以降、拍車がかかったかに見えるワクチン推進政策ですが、ヒブ・肺炎球菌の同時接種による死亡例も報告されています。

過去の歴史に学びながら、最新情報を交換し、子どもたちの健康を守るためどうすればよいのか、みんなで考えましょう。

日時 2011年7月3日 (日)

10:00～16:00

場所 福岡県教育会館 3階

福岡市東区馬出4-12-22

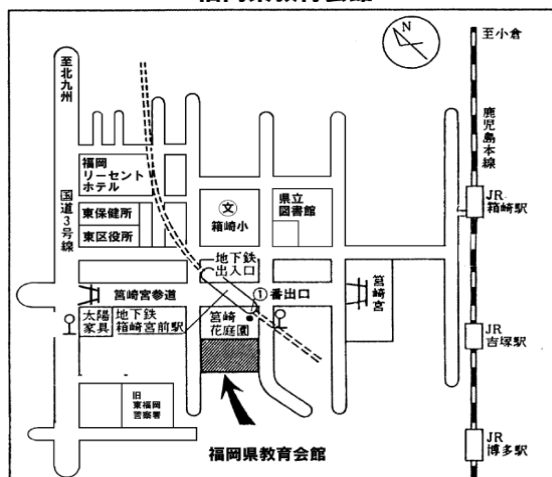
TEL 092-631-4600

参加費・資料代 800円

主催 ワクチントーク全国

連絡先 TEL 090-7168-8130(わたなべ)

福岡県教育会館



* 地下鉄貝塚行き「箱崎宮前」下車①番出口より50m

* 西鉄バス「箱崎 (九大前線)」下車50m

「箱崎浜 (3号線)」下車徒歩5分

* JR「箱崎駅」下車徒歩8分

9:40 受付 10:00 開会

—問題提起—

1. 「感染症についてどう考えるか— インフルエンザ、子宮頸がんワクチン、B型肝炎について」
母里 啓子 (元保健所所長・元国立公衆衛生院室長)
2. 「地域の小児科医としてどのように考えてワクチン接種に取り組んでいるか」
大塚 純一 (小児科医)
3. 「今後のワクチン接種をどう考えていくか— 新型インフルエンザから制度改正まで」
古賀 真子 (日本消費者連盟)
4. 「予防接種部会を傍聴して考えたこと— ヒブ・肺炎球菌・不活性ポリオ・BCG」
青野 典子 (保育園園長)

—質疑応答—

12:30 昼食休憩

会場周辺には、飲食施設はあまりありません。

13:15 「スイステレビで放映されたタミフル批判の紹介と解説」

林 敬次 (小児科医)

14:05 休憩

14:15 「予防接種は誰のため?— B型肝炎を蔓延させた予防接種」

武藤 糾明 (弁護士)・原告団

15:15 フリートーク

16:00 閉会

